

みかんだより 5月号



2025.5月

文責：西尾

新年度が始まり1ヵ月が経ちました。入園当初は泣いてしまうことが多かった子も、少しずつ保育士にも慣れ、笑顔が見られるようになってきました。朝の会では、保育士や友だちが歌を歌うとそれに合わせて体を動かしたり、名前を呼ばれると手をあげたりと園生活にも慣れてきてように感じます。

進級児は1つお兄さん・お姉さんになったことが嬉しいようで、新入園児が泣いていると頭をなでてくれたり、おもちゃを手渡してくれたり…去年自分たちがお兄さん・お姉さんにしてもらったことを今度は新入園児にしている姿を見て、私たちも嬉しくそして子どもたちの成長を感じました。



どれにする？

かくれんぼ♪
私たちが鬼だよ



ばあ！



【お外で遊ぶの楽しいね♪】

みんなで第四公園に行きました。2歳児はブランコにもすっかり慣れたようで、笑顔でブランコを楽しんでいましたよ。かくれんぼをしたり、みんなで料理を作ったりとそれぞれ好きなあそびを楽しんでいます。

園庭では早速泥んこ遊びが始まり、スコップですくって、ひよこぐみの子におすそ分けをするAくん。そのあとは、Bちゃん・Aくんがガストごっこに発展！2人でハンバーグやアイスクリームを作っていました。

Cちゃん、Dちゃんは泥んこに興味津々。そーっと手を伸ばしてみたり、カップですくおうとしたりしています。Eくんはカップに水を入れて砂場まで運んでいます。

園生活を送るにあたって、初めての経験がこれからたくさんあると思います。子どもたちの表情や様子を見ながら、子どもたちが“たのしい！やってみたい！”と思えることを一緒に見つけ、日々の保育にも取り入れていきたいと思っています。

洗濯も増え、保護者の方には負担をおかけすることもあると思いますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

